

90... がんばる くまもと

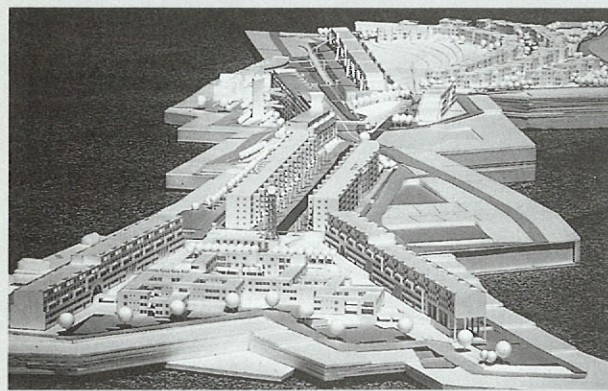
1990年、21世紀へ向けて、一步を踏み出す年が始まりました。確実に前進を続ける社会。そんな中で、未来の熊本を構想する手がかりとして、6年前に策定された「熊本・明日へのシナリオ」。その中から、県政の目標を具体的に、「100のターゲット」に絞り込み、熊本県はその推進に努力しています。今回は、この「100のターゲット」をもとに昨年1年間に新聞報道された県の動きを振り返り、それぞれの関係者と県関係各課の声を集めました。皆さんと一緒に明日の熊本を考えてみたいと思います。

90年代を
目指して

ターゲット1

くまもとアートポリス構想の推進

「参加プロジェクト24件」の見出しは、八九年十二月三十日付の熊本日日新聞による「くまもとアートポリス」の報道。「くまもとアートポリス」は、国内外の建築家・デザイナーが橋や集合住宅などを設計。熊本の環境デザイナーへの関心を高め、質の高い文化的遺産——建築物・環境を後世に残そうというものです。一九九二年には、これらの建築物を対象に、国際建築展「アートポリス92」が開かれます。現在、建て替えになる熊本市宮新地団地をはじめ、熊本北署、八代市博物館など、二十四ヶ所がこのプロジェクトに参加。既に熊本市の江津湖や花畑町におしゃれな公衆トイレが完成しており、三角港には巻貝のユニークな形をしたフェリーターミナルも完成間近です。



アートポリス熊本市宮新地団地完成予想模型

●新地団地自治会長 中尾 美則さん
「建て替えが決まった原因の一つに、周辺環境との不調和があると思います。新しくできる団地は、アートポリスに参加するということもあり、非常に環境が整備されています。それに、障害者用の住宅や高齢者のための緊急連絡システムなど機能の面でも充実している、皆とても期待しています」。

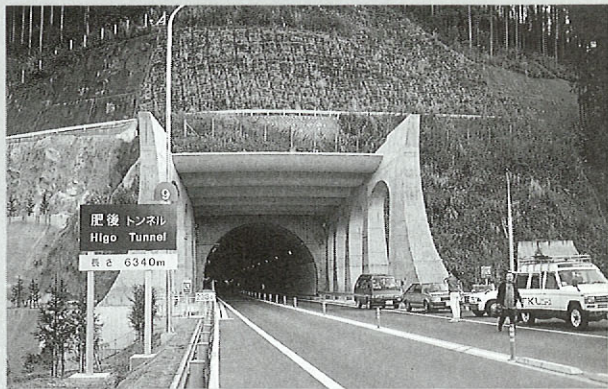
●熊本県建築課 小林 至さん
「アートポリスは、行政が後世に伝えられるものは文化ではないか、という発想から始まっています。機能面だけ考えた建築物でなく、いいデザイン

のものを残す。最終的にはそういった建物なりが、インパクトになってまちづくりに広がってほしいんです。現在は、九二年にある「くまもとアートポリス92」に向けて活動していますが、参加対象がほとんど県や市町村の事業で、ぜひ民間からの参加をお願いしたいですね」。



ターゲット2

九州自動車道の建設



九州自動車道肥後トンネル

「大動脈へ夢膨らませ」。昨年十二月八日、毎日新聞の紙面を飾った、九州自動車道八代—人吉開通のニュース。熊本県南地域の経済発展に大きな期待が抱かれています。

●人吉温泉旅館組合長 富田 恵喜さん
「高速道路ができて変わったことは、観光に対する意識を高めていこう、まちづくりを進めようという意識が向上してきたことです。心配されるのは市街地の整備が不十分で、素通りされるのでは、ということですね。今まで埋もれていた文化財、風景の良さを生かして、

落ち着いた城下町人吉を作っていくんですね」。

大動脈へ夢膨らませ



●道路公団八代管理事務所 上田 誠康さん
「自動車道が開通して、八代—人吉間が十分で行けるようになりました。今、一日平均利用台数が一万二千台ほど。ほぼ、予想通りです。平成六—七年には、人吉—えびの間も開通予定です。宮崎・鹿児島も将来的には日帰り圏になるでしょう。物資運搬も盛んになり、地域経済も発展していくと期待しています」。

ターゲット3

海洋牧場構想の推進



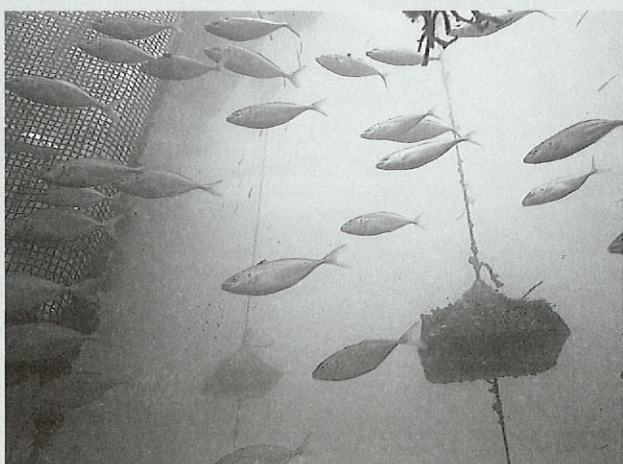
「シマアジ飼い付け漁業実験に成功」。昨年五月三十日読売新聞に報道された、

シマアジ飼い付け実験は、県の海洋牧場構想の布石の一つ。「網を使わない養殖」は、栽培漁業をさらに前進させるものとして、注目を集めています。

●牛深漁協 戸村 克真さん
「現在の状況は、え付けしたシマアジを放流して、一定の時間にエサを与える実験をやっているところです。沖合で飼い付けができるようになれば、エサ代など、コストの大幅削減になります。本格操業はまだ先の話ですが、小型の漁船の網には時々、シマアジが入りますよ。将来的には大規模海洋牧場で

牛深の先、大島西側海域全体を漁場にしたいですね」。

●熊本県水産振興課 幸 丈友さん
「海洋牧場・栽培漁業の構想は、国の二十一世紀を目指した水産業を、どう展開していくか、という大きな流れの中にあると思います。熊本はいち早くこの構想の推進の指定をうけ、天然に近く安全で健康な魚を育てようと沖合養殖、飼い付け、海域遮断などの実験を行っています。現在は、シマアジにしても他の魚種にしても実験段階で、県が中心となって技術開発を進めているところです。管理方法や育成技術を



シマアジ飼い付け実験

確立したら、漁協や漁民の方の手で、実際にやっていけるようにしたいと思います」。